

朝晩は少し涼しくなってきました今日この頃皆様はいかがお過ごしでしょうか?毎日お客様とふれあっているなかで私自身疑問に思ったこと、まだまだ修行が足らんな~と、思ったことを勉強しながら少しづつ書いていこうと思ってます。皆様もジュエリーについてわからないことあったらどどん聞いてください!!電話してください!!私にわからなかったら勉強してからお答えします。

06-6721-2508 じゅえりーいはら 井原一成

## 金アレルギーってなに?

汗や体液でわずかながら溶けてイオン化した金属が体内に入り、次に同じ金属が接触すると拒絶反応を起こし皮膚がかぶれる状態をいいます。

一番起こりやすい状態はピアスを初めてつけるときです。

指輪は表皮の厚い指にしますので、金属は表皮に阻まれ体内に入りにくいのですが、ピアスは皮膚を貫いて皮下組織に直接金属が接するため拒絶反応(アレルギー)を起こしやすいのです。

アレルギーは以前メッキや割り金に使用したニッケルが皮膚と反応してアレルギーを起こすことが知られています。そのため今はK18 WG Ptなどは割り金にニッケルを使用していません。これらのメッキも使用していません。しかし貴金属をつけるとアレルギーを起こす方がいらっしゃいます。詳しいことは皮膚科のお医者さんにお聞きしたほうがよいですが治療をすればアレルギーは起こしにくく出来るそうです。貴金属アレルギーを治療して今の貴金属を身に着ければ十分に楽しんでいただけたらと思います。

一部の銀製品やアクセサリーはニッケルを使用しているものもあるので注意してください。しかし、金属アレルギーは誰でもかかるというわけではありません。

## どんな金属でアレルギーになるの?

アレルギーを起こしにくい順に

「チタン」「銀 プラチナ 金」「亜鉛 銅 マンガン」「ニッケル クロム」

とがります。女性のアレルギー性皮膚炎の原因の第一位はニッケルです。汗の中の塩素イオンニッケルを溶かす作用が強く、過去にニッケルアレルギーにかかった人は少量の汗でもニッケルを身に着けただけで皮膚炎を起こします。アクセサリーのメッキの下地にニッケルメッキがよく利用されています。

## アレルギーにならない方法は?

アレルギーの疑いのある人はお医者さんに相談する。

ピアスは不衛生な環境で使用しない。

最初のピアスは生傷の状態なので清潔さを保つことが重要です。

しかし、消毒のしすぎはアルコールなどの強い刺激でさらに悪化させてしまうケースも多いようです。

また、スポーツなどで汗をかく場合にはアクセサリーははずした方が無難なようです。あと、耳たぶの分厚い方が、短い輪のもをつけていると耳たぶを常に圧迫してアレルギーを引き起こす原因を作ります。